

令和3年度全国学力・学習状況調査結果の概要について

令和3年9月備前市教育委員会小中一貫教育課

目的：◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。

◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

実施日：令和3年5月27日（木）

実施校：市内小学校10校第6学年児童180人

市内中学校 5校第3学年生徒208人

調査：◇教科に関する調査（国語、算数・数学）

◇学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する質問紙調査

1 学力調査結果の分析

<小学校>

【国語】

全体的には全国・県の正答率をやや下回っているものの、ほぼ同等の正答率である。

自分の考えや、相手意識をもって書く問題など、実際の学習場面を想定した問題で正答率が県・全国を上回るなど、一定の授業改善の効果が見られた。

ただ、説明的文章の分掌構成に関わる問題や、話し合い活動において、話題や方向性をとらえて、話す内容を考える問題においては正答率が県・全国平均をやや下回り、無回答率も高くなるなどの課題が見られた。

また、漢字の使用や文法等の基礎的な内容について、無回答率が県・全国と比較して低い問題もみられること、全体の正答率の高い問題であっても、無回答率の高い問題が見受けられることから、特定の活動において、授業に参加ができていない児童がいないか、今一度確認する必要がある。

このようなことから、現在進行している授業改善の取り組み自体は有効であって、今後も継続していくべきであると考えられる。

ただし、特に説明的文章を中心として、児童が文章の構造やその意図、またその中にある言葉の働き等に注目することができる学習場面をより積極的に取り入れるとともに、すべての児童が活動に参加可能となるような課題の焦点化や活動自体の構造化に努めていくことが必要であると考えられる。

【算数】

全体的には全国・県の正答率をやや下回っているものの、ほぼ同等の正答率である。

図形や計算の性質の理解やグラフの読み取り等を問う問題の正答率が概ね全国・県平均と同等の正答率であったことから、基礎的な理解や技能の定着は概ね良好であるといえる。また、これらの問題については無回答率も全国・県を下回っている問題が多いことから、正答率の分布とあわせて考えても、基礎学力における二極化の傾向は弱いと推定される。

ただ、グラフの読み取りや図表を活用した問題については全国・県をやや下回る傾向が見られた。

このような状況から、日常的な授業の中で児童にしっかりと図表の操作と立式の意味の関連性を問い、数学的な見方・考え方の働く学習場面を設定するなどの工夫が、今まで以上に必要であることがわかった。

<中学校>

【国語】

全体的には全国・県の正答率をやや下回っているものの、ほぼ同等の正答率である。

漢字の読みや語句の意味等、基礎的な問題については正答率が県・全国を上回り、基礎学力は定着していることが分かる。

また、無回答率についても全体的に県・全国との差はなく、正答率の分布とあわせて考えても、まんべんなく学力が身につけていると推定される。

ただ、話し合いの場面や文章の推敲等、実際の学習場面を想定した問題にやや課題も見られた。

このようなことから、現在進行している授業改善の取り組みを継続するとともに、特に一つ一つの学習場面の意味を学習者が理解し、より自覚的に学習に取り組むことができるよう授業をより構造化する等の工夫をする余地があると考えられる。

【数学】

全体的には全国・県の正答率をやや下回っているものの、ほぼ同等の正答率である。

資料の活用力を問う問題の正答率が全国・県と比較して高い傾向にあり、図表を活用する場面を取り入れるなどの授業改善について一定の効果が見られる。

また、これらの問題は特に無回答率も県・全国と比較して低く、正答率の分布とあわせて考えても、基礎学力の二極化や生徒の学習意欲等についての課題は、県・全国と比較して小さいことが推定される。

ただ、数学的な考えを図式的に表現したり理解したりするなど、数学的な思考力や操作、考察力が問われる問題については正答率がやや県・全国を下回る傾向もあった。

このようなことから、日常の授業において、学習者がより数学的な見方・考え方を働かせ、数学的に思考することのよさや楽しさを実感したり、図表等を主体的に操作しながら伝えあったりすることのできる学習場面のより一層の充実が必要であることがわかった。

2 新型コロナウイルス感染症拡大防止に係る臨時休業等の影響

質問紙調査から見える令和2年度の臨時休業等の影響については、概ね次の通りである。

- 小・中学生ともに学習への影響についての不安が全国と比較して高い。
- 臨時休業中の学習については、計画的に行うことのできた児童生徒が全国と比較して多い傾向にあった。
- 臨時休業中の生活習慣については、維持することのできた児童生徒が全国と比較して多い傾向にあった。

全国平均から見ても、学習への影響について不安をもつ児童生徒が半数以上に上る中で、本市の児童生徒にはその傾向がなお一層強くみられた。

しかしながら、それらの不安を具体的に解消する行動としての学習習慣や生活習慣の維持といった部分において、本市の児童生徒は高い水準を示していることから、臨時休業期間中に各校が行った学習支援や声掛け等が一定程度効果をもたらしたものと考える。

3 学校及び市教育委員会の取組

【学校】

- 授業改善、中堅教諭による県外視察、及び計画訪問の実施による校内研修体制のより一層の充実
 - ・市内中堅教諭の資質向上及び連携強化
 - ・中堅教諭の指導力を発揮した校内研修体制の構築
 - ・中堅教諭と指導主事が協力した若手教員の授業力向上を中心とした学校の組織力向上
- 授業のユニバーサルデザイン化の実践
 - ① 教科の本質へ向かう授業UD化に対する市内教員の共通理解（全員研修）
 - ② ①を受けた指導主事による各校に対する継続的な支援・助言
- 中学校区単位での学力向上に向けた小中一貫した課題解決の推進
 - ・中学校区単位での学力的課題に対する共通理解と組織的対応

- 指導主事による若手教員を対象に特に算数・数学の授業改善のための指導・助言
- 補充学習・朝、昼、放課後等を有効に活用した補充学習の推進
- 家庭と連携し、授業と連動した家庭学習の内容充実と習慣化を推進
- 土曜日授業等の実施

【教育委員会】

- 体制整備・ICT(電子黒板・デジタル教科書等)環境の整備
 - ・GIGA端末活用環境の整備
 - ・きめ細やかな指導を可能にする市費非常勤講師や教育支援員の配置
 - ・指導訪問等による学校の課題解決に向けた指導助言
- 地域の教育力を生かし、公民館等で土曜日や長期休業中に補充学習を行う「備前まなび塾+」の実施
 - ・地域の教育力を生かし、授業支援や補充学習、環境整備、通学の見守り支援等を行う地域学校共同本部の活用
 - ・GIGA端末
 - ・大学生を講師とした中学校3年生対象の受験対策講座（サタスタ）の開設

4 学力調査（教科に関する調査）

（1）平均正答率

小学校	2教科平均	国語	算数
備前市	66	63	69
岡山県	67.5	66	69
全国	67.5	64.7	70.2
県比較	▲ 1.5	▲ 3	0
国比較	▲ 1.45	▲ 1.7	▲ 1.2

中学校	2教科平均	国語	数学
備前市	59	63	55
岡山県	61	65	57
全国	60.9	64.6	57.2
県比較	▲2	▲2	▲2
国比較	▲1.9	▲1.6	▲2.2

<教科ごとの総問題数と正答率の関係>

【小学校】

国語…全14問（正答数1問の差＝正答率約7.1ポイントの差）

算数…全16問（正答数1問の差＝正答率約6.3ポイントの差）

【中学校】

国語…全14問（正答数1問の差＝正答率約7.1ポイントの差）

算数…全16問（正答数1問の差＝正答率約6.3ポイントの差）

◆ 同一集団の平均正答率の経年変化

※令和3年度全国学力・学習状況調査の対象者（中学校3年生）は、**平成30年度**全国学力・学習状況調査の対象者（小学校6年生）とほぼ同一集団である。

区分	2教科平均			国語			数学		
	備前市	岡山県	比較	備前市	岡山県	比較	備前市	岡山県	比較
H30 全国学力	64	66.5	▲2.5	69	71	▲2	59	62	▲3
R3 全国学力	66	67.5	▲1.5	63	66	▲3	69	69	0
H30～R3 比較			1			▲1			3

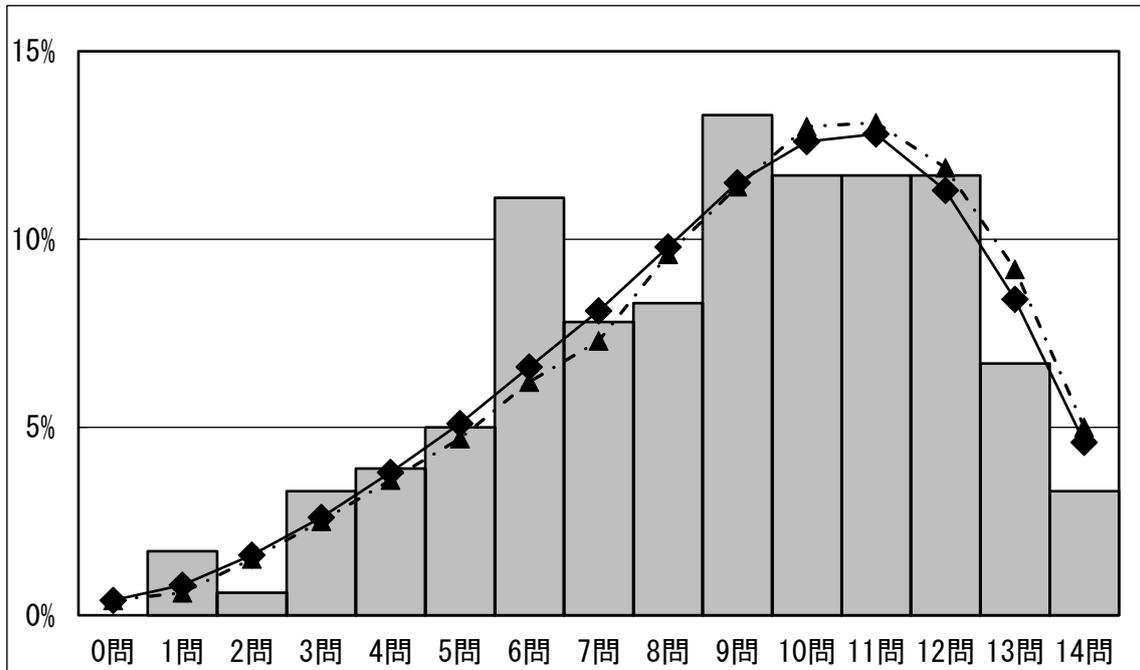
平成30年度全国学力・学習状況調査（小6）時点から、R3年度全国学力・学習状況調査（中3）の時点へかけて、**国語はやや伸び悩んだが、数学は岡山県平均に並ぶ伸びが見られ、全体としては1ポイントの差となった。**

(2) 正答数分布 [小中教科別] 縦軸：割合 (%) 横軸：正答数 (問)

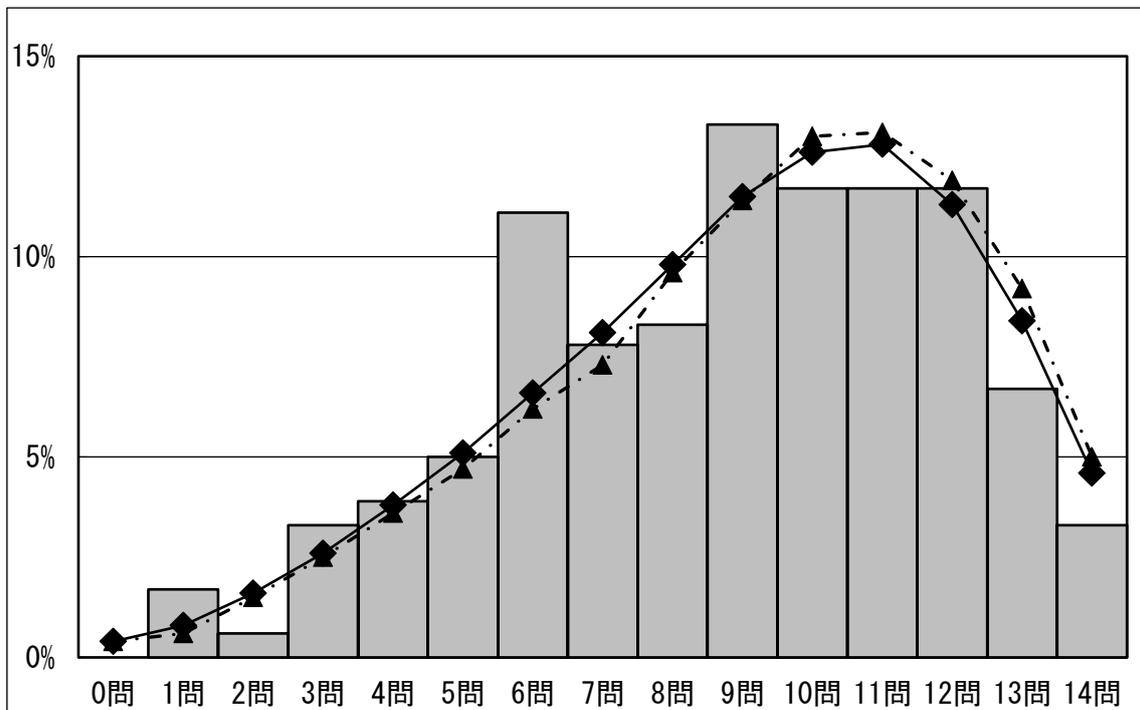
市 県 全国

【小学校】

国語

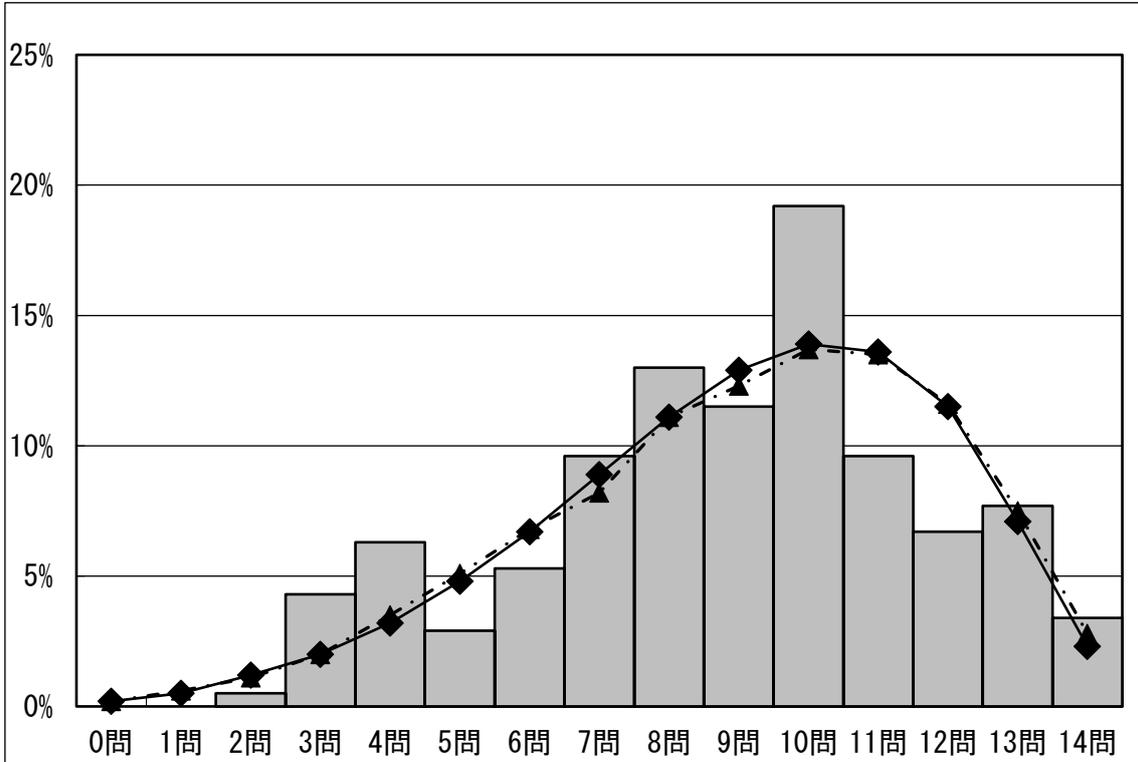


算数

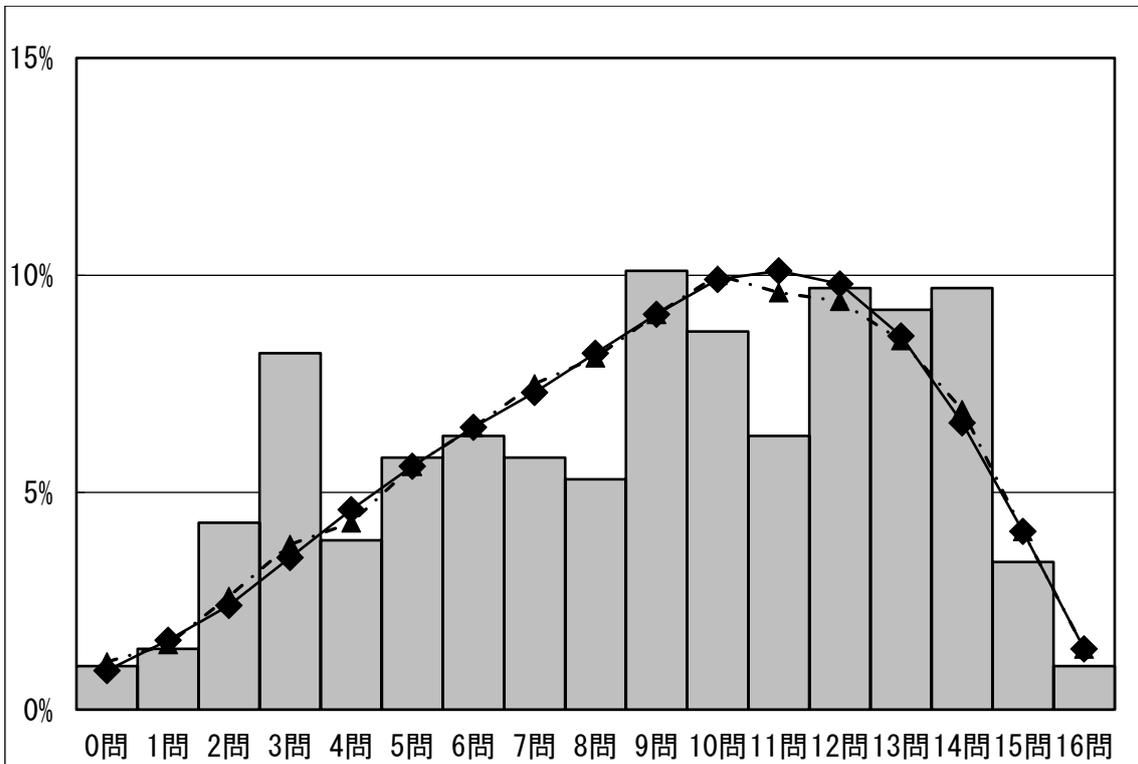


【中学校】

国語



数学

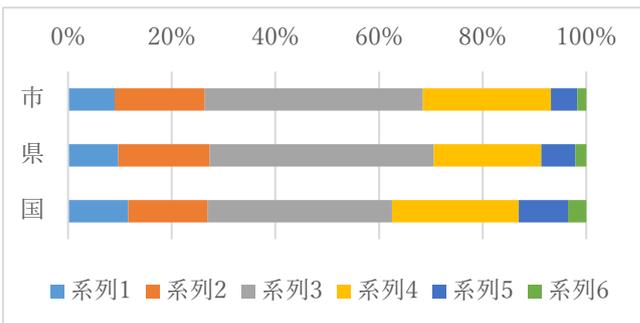


5 質問紙調査（主な項目のみ）

A 学校の授業時間以外に、普段（月～金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾や家庭教師を含む。）

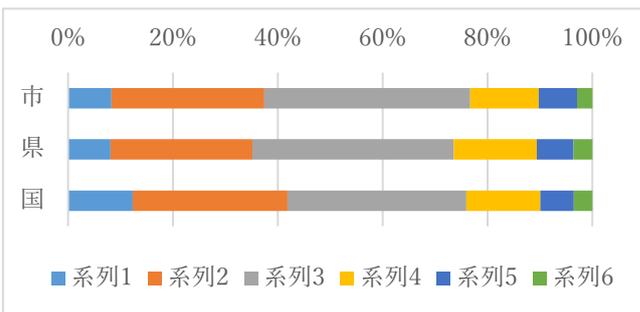
1.3時間以上 2.2時間以上3時間より少ない 3.1時間以上、2時間より少ない 4.30分以上1時間より少ない 5.30分より少ない、
6.全くしない

【小学生】



系列	1	2	3	4	5	6
市	9.0	17.4	42.1	24.7	5.1	1.7
県	9.7	17.6	43.3	20.7	6.6	2.1
国	11.6	15.3	35.6	24.5	9.5	3.5
県比較	▲ 0.7	▲ 0.2	▲ 1.2	4.0	▲ 1.5	▲ 0.4
国比較	▲ 2.6	2.1	6.5	0.2	▲ 4.4	▲ 1.8

【中学生】



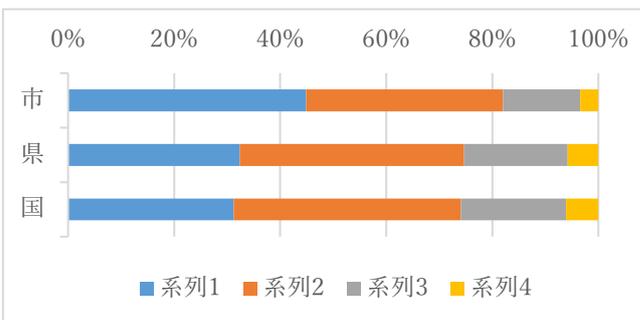
系列	1	2	3	4	5	6
市	8.3	29.1	39.3	13.1	7.3	2.9
県	8.1	27	38.4	15.8	7	3.6
国	12.3	29.5	34.1	14.1	6.4	3.5
県比較	0.2	2.1	0.9	▲ 2.7	0.3	▲ 0.7
国比較	▲ 4.0	▲ 0.4	5.2	▲ 1.0	0.9	▲ 0.6

1時間以上家庭で勉強する割合（1+2+3）は、小学校では、全国を6ポイント、中学校では、0.8ポイント上回っている。

B 家で自分で計画を立てて勉強をしていますか。

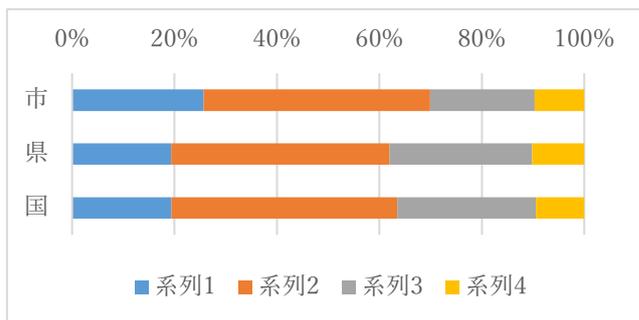
1.している 2.どちらかといえば、している 3.あまりしていない 4.全くしていない

【小学生】



系列	1	2	3	4
市	44.9	37.1	14.6	3.4
県	32.4	42.3	19.5	5.8
国	31.2	42.8	19.8	6.1
県比較	12.5	▲ 5.2	▲ 4.9	▲ 2.4
国比較	13.7	▲ 5.7	▲ 5.2	▲ 2.7

【中学生】



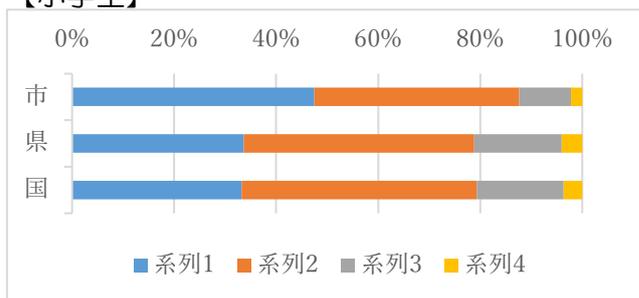
系列	1	2	3	4
市	25.7	44.2	20.4	9.7
県	19.3	42.6	27.8	10.2
国	19.4	44.1	27.1	9.4
県比較	6.4	1.6	▲ 7.4	▲ 0.5
国比較	6.3	0.1	▲ 6.7	0.3

肯定群の割合は小学校で国を8ポイント、中学校でも6.4ポイント国を上回っている。

C 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか（無回答除く）

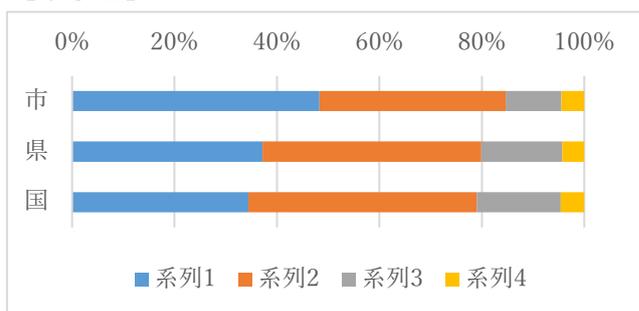
1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない

【小学生】



系列	1	2	3	4
市	47.2	39.9	10.1	2.2
県	33.4	44.8	17.0	4.0
国	33.0	45.8	16.9	3.6
県比較	13.8	▲ 4.9	▲ 6.9	▲ 1.8
国比較	14.2	▲ 5.9	▲ 6.8	▲ 1.4

【中学生】



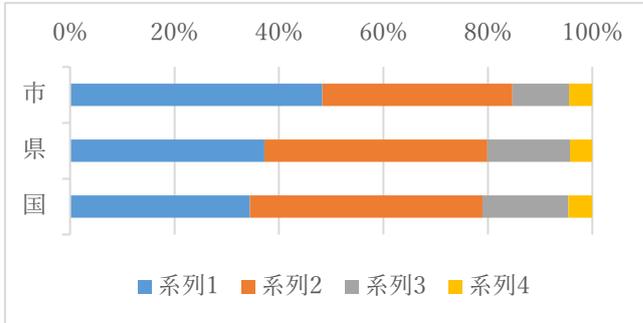
系列	1	2	3	4
市	47.6	35.9	10.7	4.4
県	36.5	41.9	15.5	4.2
国	33.9	43.9	16.2	4.5
県比較	11.1	▲ 6.0	▲ 4.8	0.2
国比較	13.7	▲ 8.0	▲ 5.5	▲ 0.1

肯定群（「できている」「どちらかといえばできている」の計）の割合は、小学校で全国を8.3ポイント、中学校では、全国を5.7ポイント上回っている。

D 学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか。

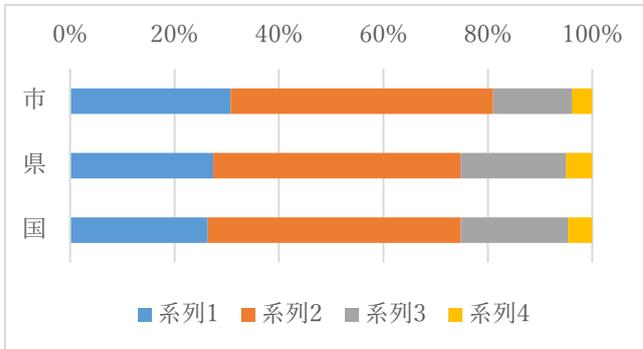
1 できている 2 どちらかといえばできている 3 あまりできていない 4 全くできていない

【小学生】



系列	1	2	3	4
市	47.6	35.9	10.7	4.4
県	36.5	41.9	15.5	4.2
国	33.9	43.9	16.2	4.5
県比較	11.1	▲ 6.0	▲ 4.8	0.2
国比較	13.7	▲ 8.0	▲ 5.5	▲ 0.1

【中学生】



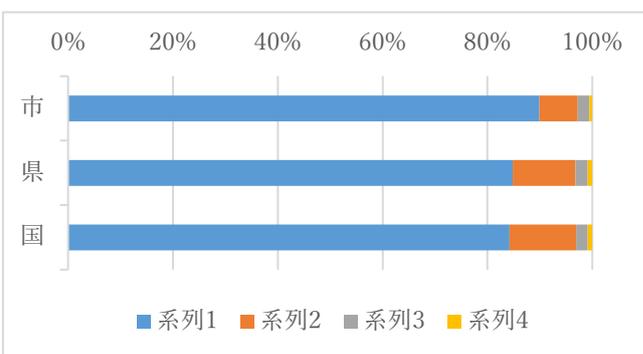
系列	1	2	3	4
市	30.6	50.0	15.0	3.9
県	27.3	47.2	20.1	5.0
国	26.3	48.3	20.5	4.6
県比較	3.3	2.8	▲ 5.1	▲ 1.1
国比較	4.3	1.7	▲ 5.5	▲ 0.7

肯定群（「できている」「どちらかといえば、できている」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校では、全国と10.5ポイント、中学校では6ポイント上回っている。

E いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

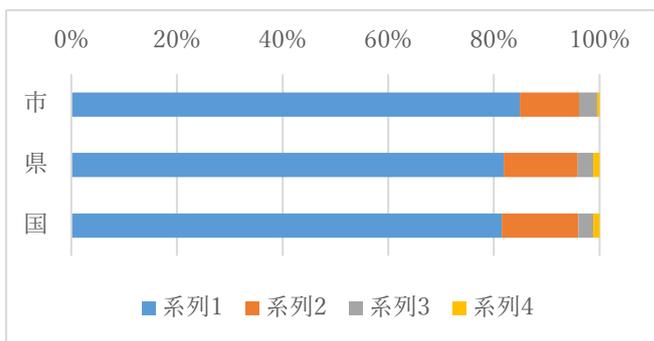
1 そう思う 2 どちらかといえば、そう思う 3 あまりそう思わない 4 全そう思わない

【小学生】



系列	1	2	3	4
市	89.9	7.3	2.2	0.6
県	84.8	12	2.3	0.9
国	84.1	12.7	2.2	0.9
県比較	5.1	▲ 4.7	▲ 0.1	▲ 0.3
国比較	5.8	▲ 5.4	0.0	▲ 0.3

【中学生】



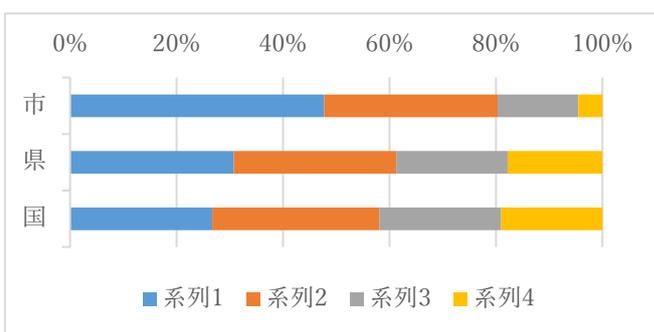
系列	1	2	3	4
市	85	11.2	3.4	0.5
県	81.7	14	2.9	1.2
国	81.4	14.5	2.8	1.2
県比較	3.3	▲ 2.8	0.5	▲ 0.7
国比較	3.6	▲ 3.3	0.6	▲ 0.7

肯定群（「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で0.4ポイント、中学校で0.3ポイント全国を上回っている。

F 今すんでいる地域の行事に参加していますか。

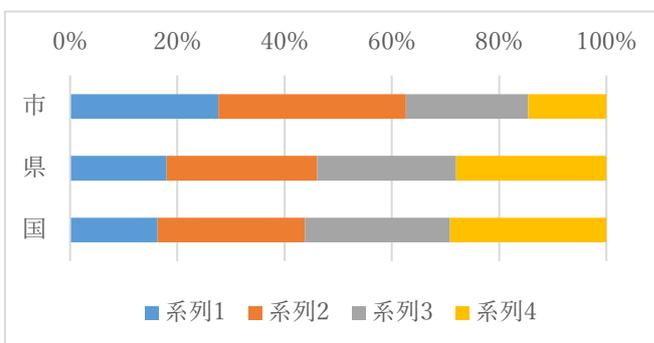
1 している 2 どちらかといえば、している 3 あまりしていない 4 全くしていない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	47.8	32.6	15.2	4.5
県	30.7	30.5	20.9	17.8
国	26.7	31.4	22.8	19
県比較	17.1	2.1	▲ 5.7	▲ 13.3
国比較	21.1	1.2	▲ 7.6	▲ 14.5

【中学生】



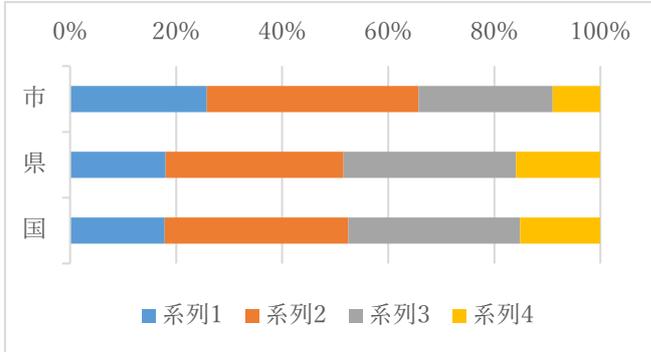
区分	1	2	3	4
市	27.7	35	22.8	14.6
県	18	28	25.9	28
国	16.3	27.4	27	29.1
県比較	9.7	7.0	▲ 3.1	▲ 13.4
国比較	11.4	7.6	▲ 4.2	▲ 14.5

肯定群（「している」「どちらかといえば、している」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で22.3ポイント、中学校で19ポイントと全国を大きく上回っている。

G 地域や社会をよくするために何をすべきかを考えることがありますか。

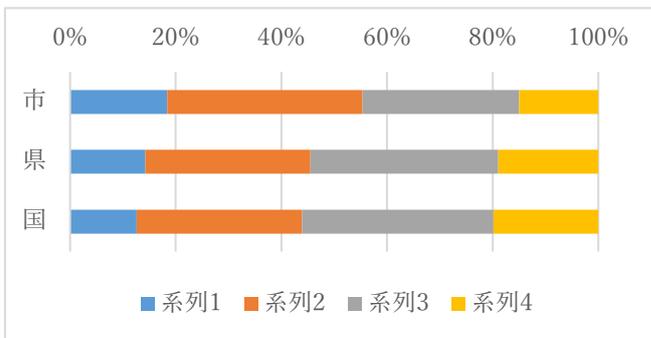
1 ある 2 どちらかといえば、ある 3 あまりない 4 全くない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	25.8	39.9	25.3	9
県	18	33.5	32.5	15.9
国	17.8	34.6	32.4	15.1
県比較	7.8	6.4	▲ 7.2	▲ 6.9
国比較	8.0	5.3	▲ 7.1	▲ 6.1

【中学生】



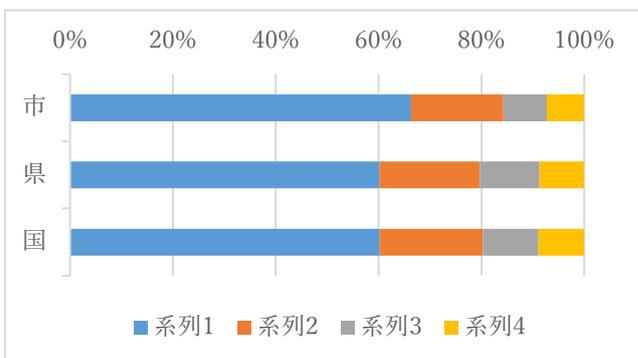
区分	1	2	3	4
市	18.4	36.9	29.6	15
県	14.2	31.2	35.5	18.9
国	12.6	31.2	36.2	19.8
県比較	4.2	5.7	▲ 5.9	▲ 3.9
国比較	5.8	5.7	▲ 6.6	▲ 4.8

肯定群（「ある」「どちらかといえば、ある」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で133.3ポイント、中学校で11.5ポイントと全国を大きく上回っている。

H 将来の夢や目標を持っていますか。

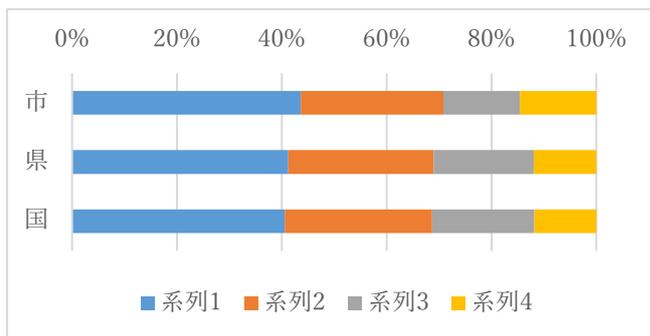
1 そう思う2 どちらかといえば、そう思う3 あまりそう思わない4 全そう思わない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	66.3	18	8.4	7.3
県	60.2	19.5	11.6	8.7
国	60.2	20.1	10.8	8.9
県比較	6.1	▲ 1.5	▲ 3.2	▲ 1.4
国比較	6.1	▲ 2.1	▲ 2.4	▲ 1.6

【中学生】



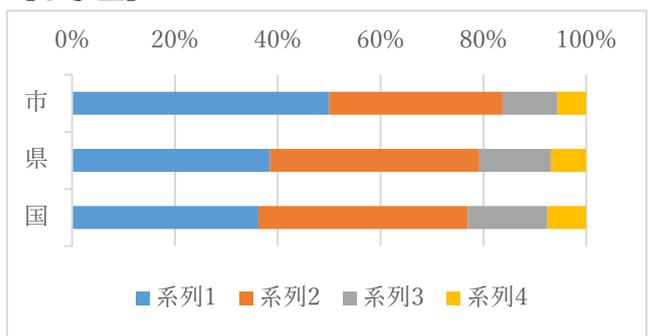
区分	1	2	3	4
市	43.7	27.2	14.6	14.6
県	41.2	27.7	19.1	11.9
国	40.5	28.1	19.5	11.8
県比較	2.5	▲ 0.5	▲ 4.5	2.7
国比較	3.2	▲ 0.9	▲ 4.9	2.8

肯定群（「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校が4ポイント、中学校で2.3ポイント全国を上回っている。

1 自分には、よいところがあると思いますか。

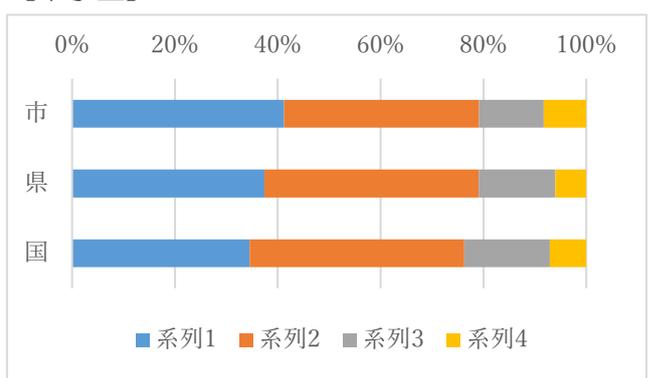
1 そう思う 2 どちらかといえば、そう思う 3 あまりそう思わない 4 全そう思わない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	50	33.7	10.7	5.6
県	38.5	40.7	13.9	6.9
国	36.2	40.7	15.5	7.5
県比較	11.5	▲ 7.0	▲ 3.2	▲ 1.3
国比較	13.8	▲ 7.0	▲ 4.8	▲ 1.9

【中学生】



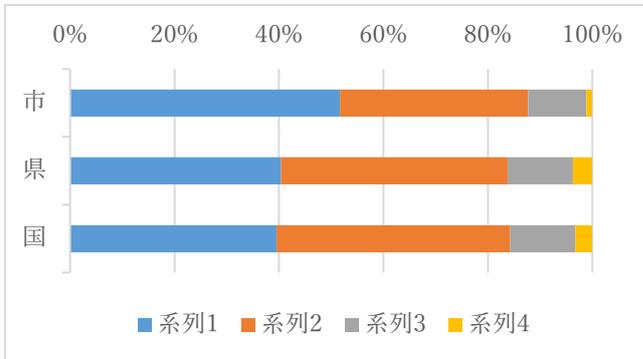
区分	1	2	3	4
市	41.3	37.9	12.6	8.3
県	37.4	41.7	14.9	6
国	34.5	41.7	16.6	7.1
県比較	3.9	▲ 3.8	▲ 2.3	2.3
国比較	6.8	▲ 3.8	▲ 4.0	1.2

肯定群（「そう思う」「どちらかといえば、そう思う」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校では6.8ポイント、中学校では3.0ポイント全国を上回っている。

J 国語の授業の内容はよくわかりますか。

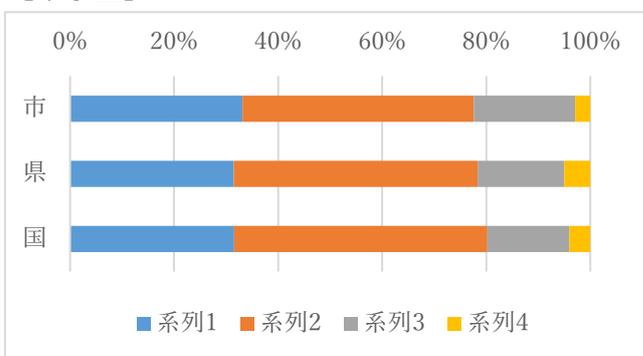
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	51.7	36	11.2	1.1
県	40.4	43.4	12.5	3.7
国	39.5	44.7	12.5	3.2
県比較	11.3	▲ 7.4	▲ 1.3	▲ 2.6
国比較	12.2	▲ 8.7	▲ 1.3	▲ 2.1

【中学生】



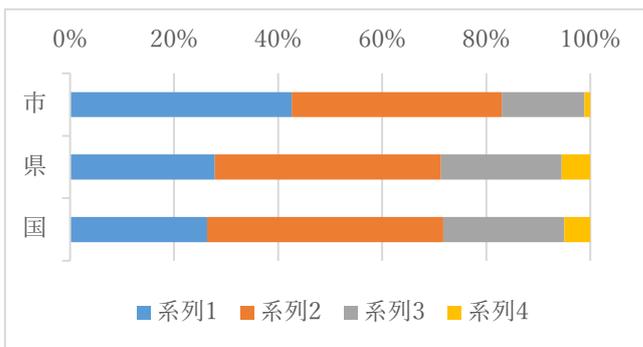
区分	1	2	3	4
市	33	44.2	19.4	2.9
県	31.4	46.8	16.6	5
国	31.5	48.6	15.8	4
県比較	1.6	▲ 2.6	2.8	▲ 2.1
国比較	1.5	▲ 4.4	3.6	▲ 1.1

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で3.5ポイント上回っているが、中学校では2.9ポイント下回っている。

K 国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか。

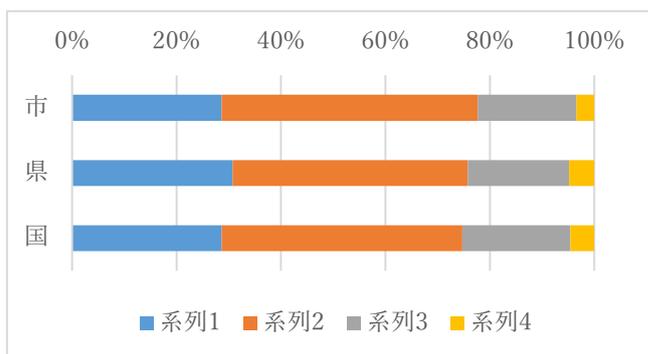
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	42.1	39.9	15.7	1.1
県	27.8	43.4	23.2	5.5
国	26.3	45.3	23.2	5
県比較	14.3	▲ 3.5	▲ 7.5	▲ 4.4
国比較	15.8	▲ 5.4	▲ 7.5	▲ 3.9

【中学生】



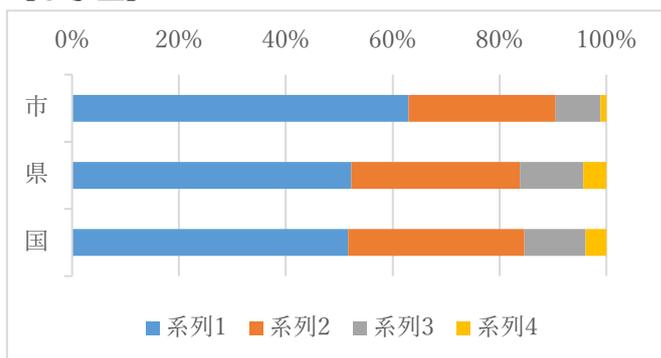
区分	1	2	3	4
市	23.7	54.3	19.2	2.9
県	26.8	41.2	23.8	7.9
国	25.2	43.2	24.6	6.8
県比較	▲ 3.1	13.1	▲ 4.6	▲ 5.0
国比較	▲ 1.5	11.1	▲ 5.4	▲ 3.9

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校では全国を10.4ポイント、中学校では3.0ポイント全国を上回っている。

Ｌ 算数・数学の授業の内容はよく分かりますか。

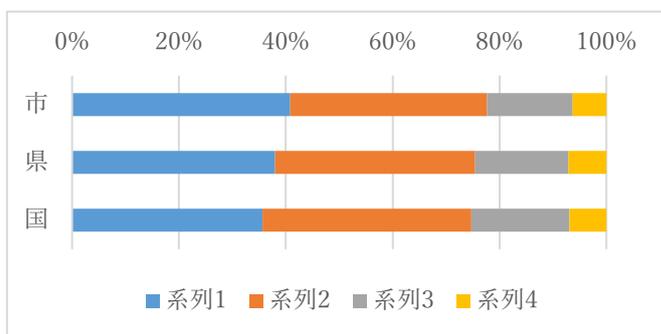
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3 どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	62.9	27.5	8.4	1.1
県	52.2	31.5	11.9	4.3
国	51.6	33	11.4	3.9
県比較	10.7	▲ 4.0	▲ 3.5	▲ 3.2
国比較	11.3	▲ 5.5	▲ 3.0	▲ 2.8

【中学生】



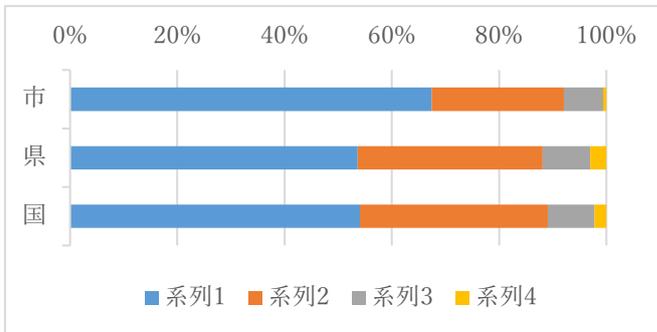
区分	1	2	3	4
市	40.8	36.9	16	6.3
県	37.9	37.4	17.4	7.1
国	35.6	39	18.3	6.9
県比較	2.9	▲ 0.5	▲ 1.4	▲ 0.8
国比較	5.2	▲ 2.1	▲ 2.3	▲ 0.6

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で全国を5.8ポイント、中学校では3.1ポイント全国を上回っている。

M 算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしていますか。

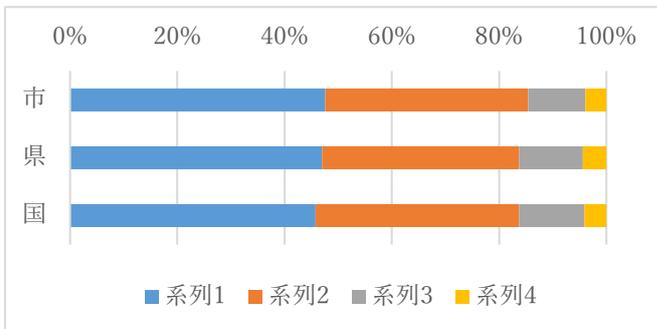
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	67.4	24.7	7.3	0.6
県	53.7	34.5	8.9	3
国	54	35	8.7	2.2
県比較	13.7	▲ 9.8	▲ 1.6	▲ 2.4
国比較	13.4	▲ 10.3	▲ 1.4	▲ 1.6

【中学生】



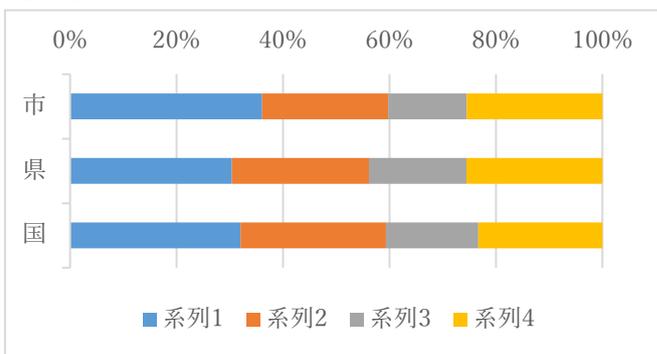
区分	1	2	3	4
市	47.6	37.9	10.7	3.9
県	46.9	36.7	11.8	4.4
国	45.6	37.9	12.1	4.1
県比較	0.7	1.2	▲ 1.1	▲ 0.5
国比較	2.0	0.0	▲ 1.4	▲ 0.2

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で全国を3.1ポイント、中学校では2.0ポイント全国を上回っている。

N 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか。

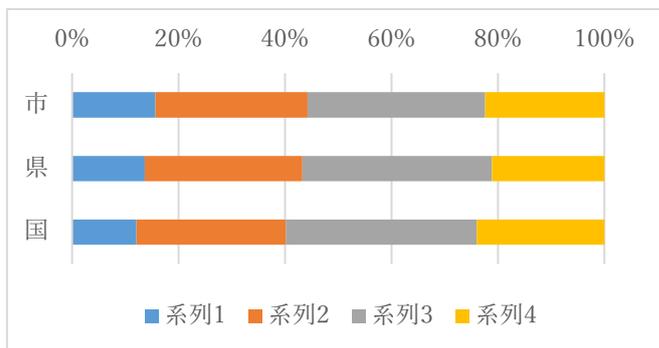
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	34.3	22.5	14	24.2
県	27.7	23.5	16.7	23.3
国	29.8	25.4	16.1	21.7
県比較	6.6	▲ 1.0	▲ 2.7	0.9
国比較	4.5	▲ 2.9	▲ 2.1	2.5

【中学生】



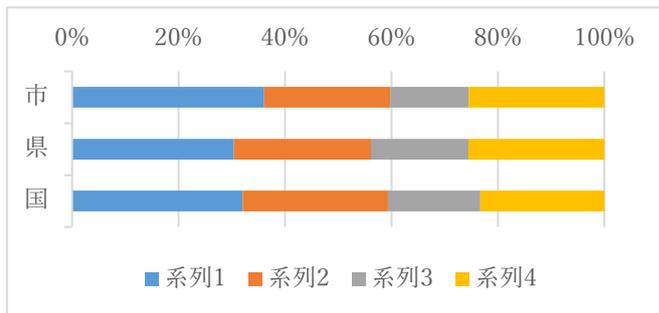
区分	1	2	3	4
市	41.7	27.2	13.6	12.6
県	32.9	27.9	16.1	16.8
国	34.6	28.2	16.2	15.5
県比較	8.8	▲ 0.7	▲ 2.5	▲ 4.2
国比較	7.1	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 2.9

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で全国を1.6ポイント、中学校では6.1ポイント全国を上回っている。

N 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じましたか。

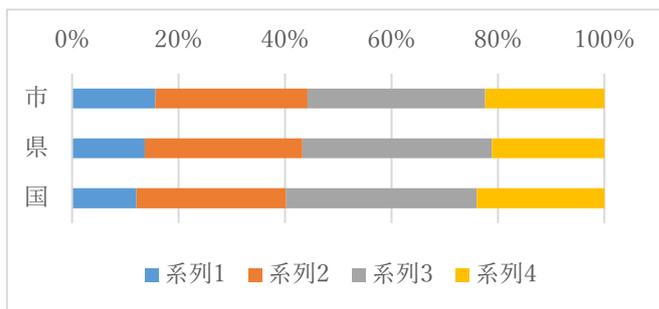
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3 どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	34.3	22.5	14	24.2
県	27.7	23.5	16.7	23.3
国	29.8	25.4	16.1	21.7
県比較	6.6	▲ 1.0	▲ 2.7	0.9
国比較	4.5	▲ 2.9	▲ 2.1	2.5

【中学生】



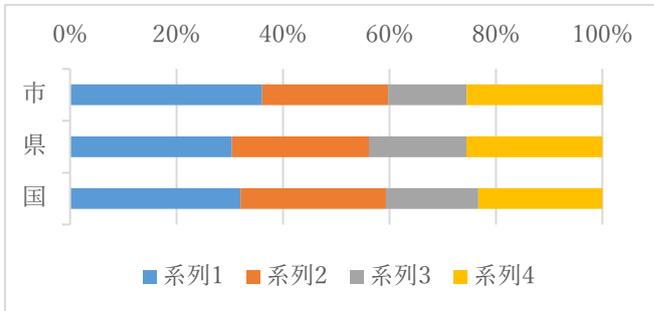
区分	1	2	3	4
市	41.7	27.2	13.6	12.6
県	32.9	27.9	16.1	16.8
国	34.6	28.2	16.2	15.5
県比較	8.8	▲ 0.7	▲ 2.5	▲ 4.2
国比較	7.1	▲ 1.0	▲ 2.6	▲ 2.9

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で全国を1.6ポイント、中学校では6.1ポイント全国を上回っている。

P 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、計画的に学習を続けることができましたか。

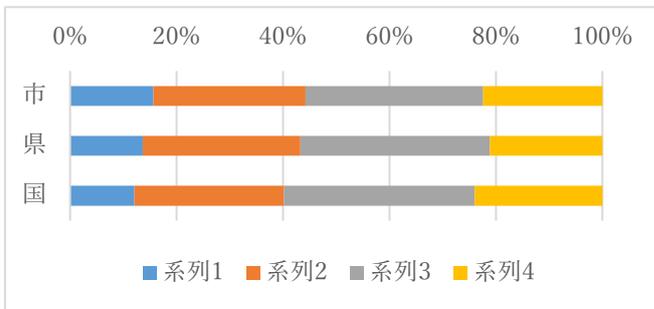
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	34.3	22.5	14	24.2
県	27.7	23.5	16.7	23.3
国	29.8	25.4	16.1	21.7
県比較	6.6	▲1.0	▲2.7	0.9
国比較	4.5	▲2.9	▲2.1	2.5

【中学生】



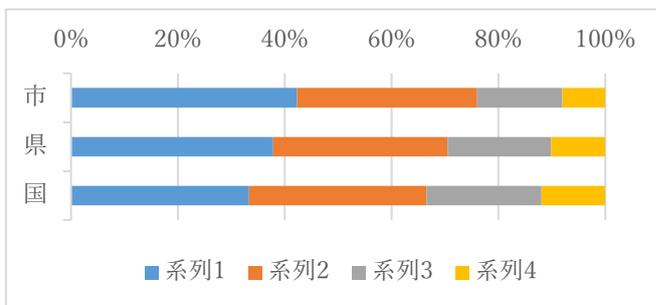
区分	1	2	3	4
市	14.6	26.7	31.1	20.9
県	12.6	27.4	32.9	19.5
国	11.3	26.3	33.5	22.4
県比較	2.0	▲0.7	▲1.8	1.4
国比較	3.3	0.4	▲2.4	▲1.5

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で全国を1.4ポイント、中学校では3.7ポイント全国を上回っている。

Q 新型コロナウイルスの感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、規則正しい生活を送っていましたか。

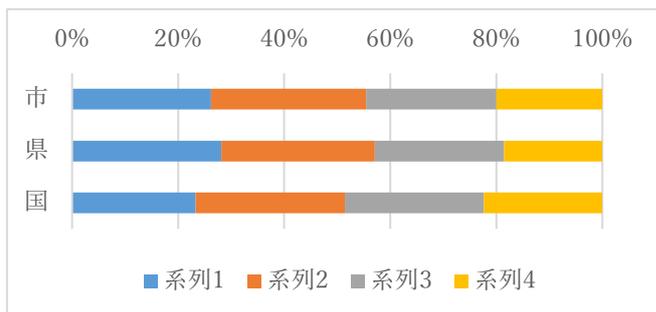
1 当てはまる 2 どちらかといえば、当てはまる 3どちらかといえば、当てはまらない 4 当てはまらない

【小学生】



区分	1	2	3	4
市	41.6	33.1	15.7	7.9
県	35.5	30.6	18.2	9.5
国	31.6	31.5	20.4	11.3
県比較	6.1	2.5	▲2.5	▲1.6
国比較	10.0	1.6	▲4.7	▲3.4

【中学生】



区分	1	2	3	4
市	24.8	27.7	23.3	18.9
県	26.3	27.1	22.8	17.3
国	21.9	26.5	24.7	21
県比較	▲ 1.5	0.6	0.5	1.6
国比較	2.9	1.2	▲ 1.4	▲ 2.1

肯定群（「当てはまる」「どちらかといえば、当てはまる」の計）の割合で備前市と全国を比較すると、小学校で全国を11.6ポイント、中学校では4.1ポイント全国を上回っている。